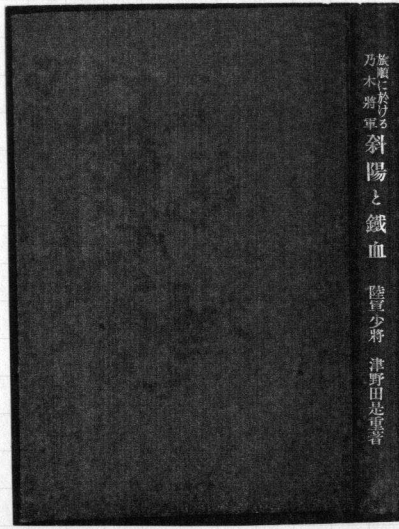


津野田是重 つのぼた 陸軍軍人。明治六年熊本縣生れ、昭和五年九月一日歿（二八七三—一九三〇）。陸軍大學校卒。フランス入公習學。日露戦争時は乃木希典の作戰參謀。戰後陸大教官、大正十年少將、程なく退役し豫備役編入、のち衆議院議員を二期務めた。

著書 「旅順に於ける」 軍斜陽と鐵血 （大正十五年一月一日發行社。再刊）、「下」 一月、二十日信毎出版社）。「砲彈を溜りて」 斜陽と鐵血・軍服の聖者 （川田功合著、昭和四年七月十日戰記名著刊行會「戰記名著集」） 等。



旅順に於ける 斜陽と鐵血 陸軍少將 津野田是重著